インフォメーション

■救護所　First-Aid Centers

富士山衛生センター （富士宮口八合目/夏期のみ） Mt, Fuji First-aid Center (at Fujinomiya Trail 8th Station ; summer only)	☎0544-22-2238
八合目救護所 （吉田口八合目/夏期のみ） 8th Station First-aid Center (at Yoshida Trail 8th Station ; summer only)	☎0544-24-6223
七合目救護所 （吉田口七合目/夏期のみ） 7th Station First-aid Center (at Yoshida Trail 7th Station ; summer only)	☎0555-24-6520

■交通機関　Transportation

鉄　道　Railways

JR東海	JR Tokai Railway	☎050-3772-3910
小田急電鉄	Odakyu Electric Railway	☎03-3481-0066
富士急行（富士山駅）	Fuji Kyuko Railway (Mt.Fuji Station)	☎0555-22-7133
伊豆箱根鉄道	Izuhakone Railway	☎055-977-1207
静岡鉄道	Shizuoka Railway	☎054-254-5114

路線バス　Route Buses

富士急静岡バス（富士宮口） Fujikyu Shizuoka Bus (Fujinomiya Trail)	☎0545-71-2495
富士急行（御殿場口、須走口） Fuji kyuko Bus (Gotemba Trail, Subashiri Trail)	☎0550-82-1333
富士急山梨バス（吉田口） Fujikyu Yamanashi Bus (Yoshida Trail)	☎0555-72-6873

■警察署・医療機関　Police Stations and Medical Institutions

警察署　Police Stations

富士宮警察署	Fujinomiya Police Station	☎0544-23-0110
富士警察署	Fuji Police Station	☎0545-51-0110
御殿場警察署	Gotemba Police Station	☎0550-84-0110
富士吉田警察署	Fujiyoshida Police Station	☎0555-22-0110

医療機関　Medical Institutions

富士宮市救急医療センター Fujinomiya City Emergency Medical Center	☎0544-24-9999
富士市救急医療センター Fuji City Emergency Medical Center	☎0545-51-0099
御殿場市救急医療センター Gotemba City Emergency Medical Center	☎0550-83-1111
富士吉田市立病院 Fujiyoshida City Hospital	☎0555-22-4111

お問合せ先

静岡県　環境局　自然保護課
富士山保全班
〒420-8601　静岡県静岡市葵区追手町9番6号
TEL.054-221-2963　FAX.054-221-3278
http://www.pref.shizuoka.jp/kankyou/ka-070/

2月23日は富士山の日

■写真提供
〔植　物〕　富士山ナショナルトラスト　杉山英一
〔小富士〕　小山町商工観光課
〔駒門風穴〕　御殿場市商工観光課　［敬称略］

■監　修
〔植　物〕　富士山自然誌研究会　菅原久夫　［敬称略］

H25.6

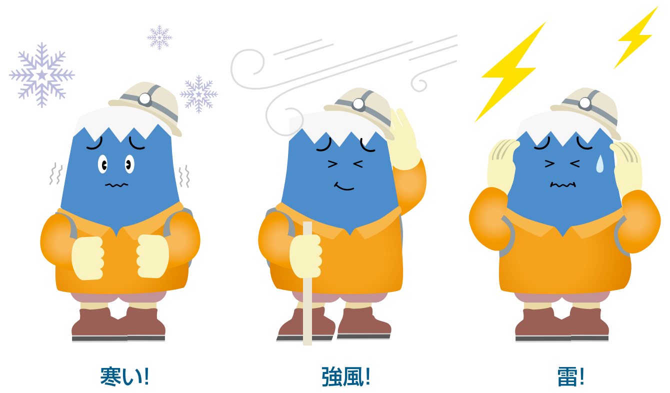
気象・水・地形等

■気象条件

富士山頂は、7-8月でも月間平均気温は約6℃と、北海道の年間平均気温とほぼ同じ温度です。

年間平均風速は約11m/秒と強く、強風時には砂礫が飛ぶこともあります。また頂上に近づくほど、紫外線が強くなります。

乱気流や雷が発生しやすく、天気が変わりやすいのも特徴です。

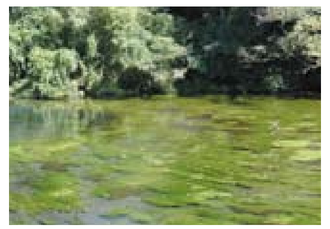


■水

富士山の湧き水は、私たちの生活になくてはならないものです。農業・工業・生活用水として利用されています。

白糸の滝や柿田川湧水、湧玉池などが富士の湧き水で有名です。

白糸の滝


柿田川

■地形等

富士山五合目以上は特別保護地区に指定されており、自然のままの環境が多く残されています。

溶岩樹型や溶岩洞穴等の特殊な地形も多くあります。

小富士

駒門風穴

鳥類について

富士山には多くの鳥類が生息しており、野鳥観察には最高の場所です。標高や季節によって異なる種類が生息し、全体では100種類を超える鳥類が生息しています。

ホシガラス
Nucifraga caryocatactes
亜高山の針葉樹林にすむカラス科の鳥で、モミ類など針葉樹の種子を食べます。夏から秋にかけて、種子を集め、貯える習性があります。

2,500m

ウソ
Pyrrhula pyrrhula
オスは頬が美しいサクラ色で美しく、メスは全身が灰色で地味です。「ヒーヒー」と口笛のような声で鳴きます。
ルリビタキ、メボソムシクイ、キクイタダキ、ヒガラ　等

1,500m付近

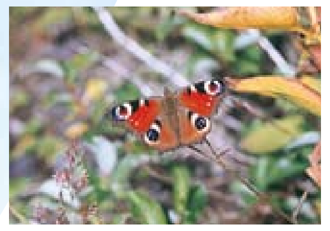
コガラ
Parus montanus
ブナ林の中をシジュウカラやヒガラといっしょに行動し、木の枝にいる虫やクモなどを食べます。さえずりは「ツピーツピー」と涼やかな声です。
コルリ、コマドリ、アカハラ、サメビタキ　等

800m付近

オオルリ
Cyanoptila cyanomelana
オスは頭から尾にかけて背面が美しい瑠璃色ですが、メスは茶褐色です。木の枝にとまって、飛んでいる虫を捕らえます。
クロツグミ、ヤブサメ、サンコウチョウ、キビタキ　等

動物について

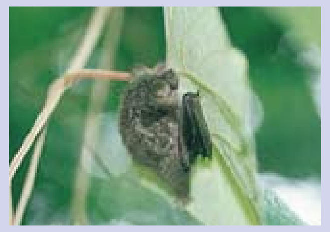
富士山は比較的新しい山で、気象条件も厳しい山ですが、哺乳類から爬虫類、両生類、昆虫など、多くの種類が生息し、種の多様性が豊かです。これらの動物たちが未来まで生き残れるよう環境保護に配慮が必要です。



クジャクチョウ
Inachis io
富士山の五合目以上はほとんど植物がないため、生物相は極めて貧弱です。このクジャクチョウやキアゲハのように飛翔力が強いチョウが時々、飛来する程度です。

森　林　限　界

ニホンカモシカ
Capricornis crispus
特別天然記念物のニホンカモシカは、1,500m位の森林地帯から2,500m以上の森林限界付近まで生息しています。ガレ場などでも見かけます。
アカギツネ、オコジョ、ホンドモモンガ　等



コテングコウモリ
Murina ussuriensis
昼間は、樹洞などで休眠し、夜に林道などで飛びながら昆虫を食べています。鼻が少し長いのでこの名があります。富士山地域には溶岩洞も多く、コウモリ類も多くいると思われますが、まだよく解っていません。
ツキノワグマ、アカネズミ、ヒメネズミ、ヤマネ、ウサギコウモリ、ヒメホオヒゲコウモリ、ニホンリス　等

ニホンジカ
Cervus nippon
麓から森林限界付近まで広く分布します。近年生息数が増えているようで、シカによる樹木の被害が危惧されています。
イノシシ、ノウサギ、タヌキ、ヒミズ、ヒメヒミズ　他

植物について

標高約1,600mまでは、主に夏緑広葉樹林が生い茂り、徐々に標高が増すと常緑針葉樹林へと移り変わります。標高2,500m付近は「森林限界」と呼ばれ、これより上ではカラマツ、ミヤマハンノキなどの低木林がみられ、樹木限界へ移行します。高山帯では高山植物が厳しい環境の中で生活しています。

ミヤマオトコヨモギ
Artemisia pedunculosa
キク科で、高山の崩壊地や火山荒原に生える代表種です。本州中部地方の高山に分布し、富士山では普通に見かけます。我が国固有の種です。

イワツメクサ
Stellaria nipponca
ナデシコ科で、高山帯の荒原に生えます。花は5弁花ですが、深く2列し10弁花のように見えます。
イワヒゲ、ツガザクラ、オンタデ、ムラサキモメンヅル　等

2,500m

フジアザミ
Cirsium purpuratum
キク科。8月～10月に紫色の頭花をつけ、開山期に花を見ることができます。
ヤマホタルブクロ、カリヤスモドキ、クサボタン、キオン　等

1,500m付近

ブナ
Fagus crenata
ブナ科で山麓を代表する夏緑広葉樹。ミズナラ、カエデ類とともに新緑、紅葉と季節ごとに美しく変化します。
オオイタヤメイゲツ、ヤマボウシ、マメザクラ、シナノキ、ツルアジサイ

800m付近

Mt.Fuji GUIDE MAP

富士山環境保全ガイドマップ

撮影場所：田貫湖（富士宮市）

ふじのくに森の町内会　間伐に寄与する紙
この『ふじのくに森の町内会』の紙には、林地に捨てられる間伐材を資源として活用する費用が含まれています。

登山する時の服装

■登山について　When To Climb

富士山の登山に適したシーズンは7月8月のいわゆる開山期です。この時期は、山小屋も営業していて、体調がすぐれない時や怪我をした時などには、休憩をしたり、助けを呼べるので、安心して登山ができます。これ以外の時期の登山は助けを求める場所がなく危険です。登山は事前に十分計画・準備し、休憩などゆとりをもって登りましょう。また、落石に注意しましょう。

The best time to climb Mt. Fuji is during the open climbing season from July to August, when the lodges are open. You can enjoy a worry-free climbing trip during this season because you can ask for help or take a rest at a lodge in case you feel sick or are injured. Climbing Mt. Fuji in any other season is dangerous because no places of refuge will be available.
Plan and prepare your climbing trip well in advance and keep your schedule flexible so that you can rest. Beware of falling rocks.

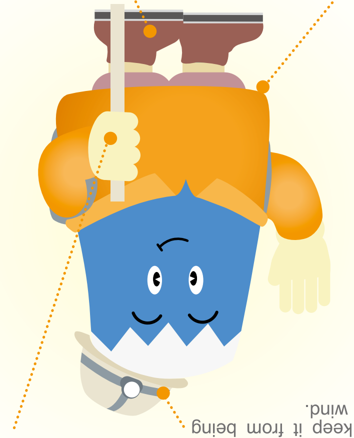
■服装　What To Wear

☐ **帽子**
日差しは強敵!
登山道には樹木がなく紫外線がとても強いです。帽子が風で飛ばされないように工夫しましょう。

☐ **Cap**
The sun is a powerful adversary! Ultraviolet radiation is very strong because there are no trees along the trails. Wear a cap and take precautions to keep it from being blown off by the wind.

☐ **手袋**
登山に必須!
富士山の石はゴツゴツしていてけがをしやすいです。寒さ対策のためにも、軍手や手袋を身につけましょう。

☐ **Gloves**
Gloves are essential apparel for climbing! Wear suitable types of gloves to protect yourself from jagged rocks and cold weather.



☐ **防寒具**
山の天気は変わりやすい!
真夏でも明け方は氷点下に下がります。着脱しやすい服で、温度調節をしましょう。

☐ **Warm clothing**
Mountain weather can change quickly! The temperature may drop below zero degrees Celsius at dawn, even in midsummer. Regulate your body temperature by wearing layered clothing that you can put on and take off easily.

☐ **底の堅い靴**
登山の準備は足元から!
登山道は岩場や砂場が多く、足を痛めやすいです。登山靴やトレッキングシューズなどハイカットで防水加工されたものが最適です。

☐ **Hard-soled shoes**
Prepare approrriate footwear for climbing! Most of the trails are rocky and sandy and can easily hurt your feet. High-cut, waterproof mountaineering boots or trekking shoes are perfect for climbing.

登山する時の持ち物

■必ず持っていきましょう

□ 水	2ℓの飲料水。水分補給のために。
□ 食料	1、2食分。
□ 小銭	100円玉数枚。トイレのチップ用。（1回100～300円）
□ ゴミ袋	1枚から3枚。雨が降ったときにも役立ちます。
□ 雨かっぱ	できれば上·下分かれたもの。防寒着に使えます。
□ 薬	体調を崩したり、万一の怪我のために。
□ ヘッドランプ	日中でも霧が出たときに、道迷いを防ぎます。

■できたら持っていきましょう

□タオル
□サングラス
□カイロ
□水解性ティッシュ（トイレットペーパー）
□スパッツ
□マスク

■Essential Items

☐ Water	2ℓ of drinking to prevent dehydration
☐ Food	Enough food for one or two meals
☐ Small Change	Several 100yen coins for use in the toilets.(100-300yen each use)
☐ Garbage bags	One to three garbage bags (which can also be useful in case of rain).
☐ Raincoat	A rain suit (pants and jacket) is better than a raincoat. It also protects you against cold weather.
☐ Medicine	Medicine you might need in case of sickness or injury.
☐ Headlamp	Fog can obscure the path even in daylight, and headlamps can help prevent losing one's way.

■Optional Items

☐ Towel
☐ Sunglasses
☐ Pocket warmer
☐ Water-soluble tissue paper (toilet paper)
☐ Spats
☐ Mask

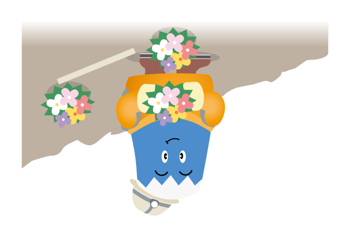
登山する方へのお願い

■登山マナーについて

富士山の五合目以上は、国立公園の「特別保護地区」（自然公園法）と「特別名勝」（文化財保護法）に指定されています。

石や草、木などを採取してはいけませんし、岩を崩したり落書きをすることは厳重に禁止されています。また、富士山特有の植生をいためたり、崩れやすく落石を誘発して危険なので、**登山道を外れて歩かない**ようにしましょう。

夜間登山の場合は、**山小屋の前では静かに**しましょう。基本的には登り優先ですが、譲り合いの心は忘れないで下さい。



植物を採らない
Don't collect plants!

地形を崩さない
Don't disturb the terrain!

■ゴミについて

最近では、年間を通じて多くの方々が美化清掃活動を行うようになり、富士山のゴミ問題は改善に向かっています。しかし登山する人、**一人一人の心掛けが最も大切**です。

自分で持ちこんだゴミは、全て自分で持ち帰るようにしましょう（登山の準備段階からゴミになるようなものは持っていかないようにしましょう）。気付かずにゴミを落としてしまう場合もあるので、目についたゴミは拾って持ち帰るように心がけましょう。

また、アイドリングによる排気ガスやペットの連れ込みは、富士山の生態系に悪影響を及ぼしますので絶対にやめましょう。

アイドリングストップ
Never leave your car with the motor idling!

ペットを持ち込まない
Don't bring your pets with you!

富士山のトイレ

■トイレ整備

富士山では、環境に配慮したトイレの整備を進めています。静岡県では平成14年度から平成17年度までに24箇所の山小屋トイレを、し尿を放流しない環境にやさしいトイレに整備しました。

バイオ式（オガクズ）トイレ
オガクズを利用して微生物の活動を活性化させてし尿を分解します。
水を必要としないため、水の得られない山岳地域に有効です。

水浄化循環式（かき殻）トイレ
処理槽内にかき殻と水を入れ、かき殻に付着する微生物によりし尿を分解します。処理水を循環再利用し、家庭と同様の水洗式トイレとして利用できます。

焼却式トイレ
灯油バーナーの炎でし尿を蒸発·焼却します。汚泥は発生せず、焼却灰もわずかしか残りません。雨水等が利用できれば簡易水洗トイレの設置も可能です。

■トイレのマナー

○登山前にトイレは済ませ、計画的にトイレを利用しましょう。山頂のトイレは御来光直後の時間帯に混雑のピークを迎えます。
○非常用として、携帯トイレを各自で持参するのも方法の一つです。
○トイレの方式や山小屋によって、管理方法が異なります。山小屋の指示やトイレ内に書いてあるルールに従いましょう。
○トイレにゴミを投げ入れないようにしましょう。し尿処理の支障となります。
○富士山のトイレは多くがチップ（協力金）制で、200円が一般的です。維持管理のため、御協力をお願いします。

Toileting manners

○Use the restroom before setting out on your climb and plan ahead. Restrooms at the summit bocome particularly crowded following sunrise.
○For emergency use, each bringing a portable toilet is an alternate solution.
○Proper usage varies according to the type of restroom. Follow the instructions of the lodge staff or the notices posted in the restroom.
○Do not throw garbage into the toilet as it could interfere with the processing and treatment of waste.
○Many restrooms on Mt. Fuji use a tipping or user fee system. The usual tip is around 200 yen. Please help maintain the restroom.

県の取り組み

■富士山ごみ減量大作戦
■富士山クリーンアップ登山大作戦

山麓周辺道路沿いや登山道沿いで、公募ボランティア等の協力により清掃活動を実施し、富士山のクリーンアップと富士山保全意識の啓発に努めています。

■外国人登山者へのマナー啓発

外国人登山者向けに4ヶ国語（英·中·韓·ポルトガル）登山マナーガイドブックを作成し、山小屋、空港、旅行社などで配布することによりマナー啓発を図るとともに、留学生を対象としたマナー啓発を兼ねた環境学習型清掃活動を登山道沿いで実施し、富士山の自然のすばらしさとそれを守っていく大切さを伝えています。

■生物多様性の確保

富士山麓に広がる貴重な草原性植生の維持のため、外来性植物の除去や草刈などを公募ボランティアなどの協力を得て行っていきます。

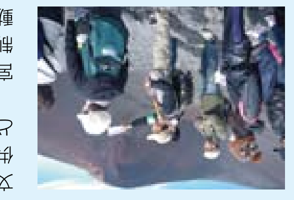
ふじさんネットワーク

■ふじさんネットワークとは?

富士山を愛する環境保全団体、NPO、企業、行政、個人等からなるネットワーク組織です。「まず、行動する」を合言葉に、富士山エコレンジャー活動、自然観察会、富士山勉強会の開催、富士山みがきあげ作戦などを実施し、会員相互に情報を交換しながら富士山の環境保全活動に取り組んでいます。

ふじさんネットワークでは、富士山の環境保全活動の輪に参加していただける方を募集しています。あなたも富士山のために行動しましょう。
※478団体·個人で構成（平成25年5月末現在）

•富士山エコレンジャー



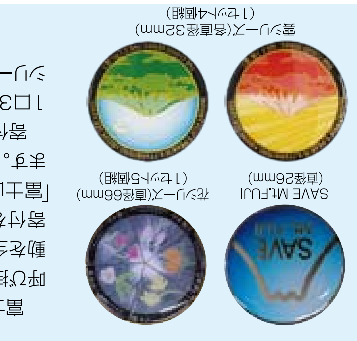
来訪者に対するマナー啓発、自然·文化などへの理解を求める情報提供、動植物の保護とその情報収集などの活動に取り組んでいます。

また、毎年夏期に実施される富士宮口及び須走口のマイカー通行規制中には、シャトルバスに添乗して活動を行っています。

•自然観察会

富士山の豊かな自然に触れ、親しむことで、富士山の環境保全への意識を高めてもらおうと、一般参加者を募集して行っています。

•富士山ピンバッジ配布


SAVE Mt.FUJI（直径26mm）
花シリーズ（直径66mm）（1セット5個組）
雲シリーズ（各直径32mm）（1セット4個組）

富士山の環境保全への協力を呼び掛けるとともに、環境保全活動を全国に向けてPRするため、寄付を募り、その記念品として「富士山ピンバッジ」を配布しています。

寄付額は、SAVE　Mt.FUJIが1口300円以上、花シリーズ、雲シリーズは1,000円以上です。

会員募集中です。
ふじさんネットワークの活動は、ホームページでも紹介しています。ぜひご覧ください。

http://www.fujisan-net.gr.jp/

●お問合せ先
静岡県環境局自然保護課内 ふじさんネットワーク事務局
TEL.054-221-2963　FAX.054-221-3278
e-mail　3776fuji@pref.shizuoka.jp